

第23回水道まつり開催しました



6月4日(日)に林浄水場で第23回水道まつりを開催しました。
4年ぶりの開催にもかかわらず、天候にも恵まれ、1,200人を超える多くの方にご来場いただきました。たいへんありがとうございました。



水道局長の開会宣言を合図に、第23回水道まつりがはじまりました。オープニングイベントのバルーンリリースで種を乗せた風船が空に舞い上がりました。

組合ブース「あつまれかんようの森」

このブースでは、「水」という限りある資源をこれからの子供たちに伝えるため、水源涵養林の3つのはたらき「水を蓄える」「水をきれいにする」「洪水を防ぐ」をオブジェクトとともに紹介し、ご来場いただいた子供さんに葉っぱを貼り付けてもらい、みんなで枯れた木を豊かな木に作り上げました。







このブースを通して、豊かな自然の必要性、水源涵養林の仕組みや働き、綺麗な水ができるまでの自然の処理過程等を、幼児・小学生を中心に遊びを交えながら学んでいただきました。

「タイム送水管」

ご来場のみなさまに、「100年後も安心」を送り届けるための送水管へ思い思いのメッセージを書いていただきました。この水道管（N S形ダクタイル鋳鉄管φ600mm）は、今年度の工事で実際に使用する予定です。



みなさまのメッセージとともに、将来も安定した光の水を供給することを目指し、この送水管を設置します。

